

# 独立行政法人交通安全環境研究所の役職員の報酬・給与等について

## 役員報酬等について

### 1 役員報酬についての基本方針に関する事項

#### 平成17度における役員報酬についての業績反映のさせ方

役員報酬は、国家公務員の給与、民間企業の役員報酬を考慮するとともに、国土交通省独立行政法人評価委員会の業績評価の結果を勘案したうえで、報酬に反映させている。

### 役員報酬基準の改定内容

法人の長

・俸給の額の変更

・17年12月期の特別手当の支給割合の引き上げ(0.5月分)

・17年4月から11月までの期間に係る官民格差相当分を解消するため、国家公務員と同様に12月期の特別手当にて調整を行った。

理事

・俸給の額の変更

・17年12月期の特別手当の支給割合の引き上げ(0.5月分)

・17年4月から11月までの期間に係る官民格差相当分を解消するため、国家公務員と同様に12月期の特別手当にて調整を行った。

理事(非常勤)

該当者なし

監事

該当者なし

監事(非常勤)

・俸給の額の変更

### 2 役員の報酬等の支給状況

役名	平成17年度年間報酬等の総額				就任・退任の状況	
	千円	千円	千円	千円	就任	退任
法人の長	18,231	11,880	5,163	1,188 (特別調整手当)		
理事 (1人)	15,706	10,104	4,391	1,010 (特別調整手当) 201 (通勤手当)		
監事 (0人)						
監事 (非常勤) (2人)	6,421	6,421	0	0 ( )	6月29日1人	6月28日1人

注記)「特別調整手当」とは、民間における賃金、物価及び生計費が特に高い地域に在勤する常勤の役員に支給される手当である。

3 役員の退職手当の支給状況(平成17年度中に退職手当を支給された退職者の状況)

区分	支給額(総額)	法人での在職期間	退職年月日	業績勘案率	摘 要
法人の長	千円	年 月			該当者なし
理事	3,388	1 年 9 月	H16.12.2	1	独立行政法人評価委員会による業績の評価の決定に伴う退職手当の支給
理事 (非常勤)	千円	年 月			該当者なし
監事	千円	年 月			該当者なし
監事 (非常勤)	千円	年 月			該当者なし

注:「摘要」欄には、独立行政法人評価委員会による業績の評価等、退職手当支給額の決定に至った事由を記入する。

職員給与について

1 職員給与についての基本方針に関する事項  
人件費管理の基本方針

中期目標において、管理・間接業務の外部委託・電子化等の措置により、業務処理の方法を工夫して効率化を図ることとしており、これに基づき人件費の総額の抑制・管理に努めていくと考えている。

職員給与決定の基本方針

ア 給与水準の決定に際しての考慮事項とその考え方

職員の給与の支給基準は、独立行政法人通則法57条第3項の規程に基づき、国家公務員等の給与を勘案し、当法人業務の実績等を考慮して決定することと考えている。

イ 職員の発揮した能率又は職員の勤務成績の給与への反映方法についての考え方

職員の勤務成績に応じて、特別昇給、勤勉手当の支給割合の加減を行う。

〔能率、勤務成績が反映される給与の内容〕

給与種目	制度の内容
俸給	一定の要件に該当する者で、勤務成績の特に良好な場合には特別昇給させることが可能。
賞与・勤勉手当 (査定分)	一定期間の職員の勤務成績に応じて、勤勉手当の支給割合を加減。

ウ 平成17年度における給与制度の主な改正点

17年度における一般職の職員の給与に関する法律及び人事院規則に準拠し、以下について改正を行った。  
 ・職員俸給表の改正  
 ・配偶者に係る扶養手当の支給月額を500円減額  
 ・17年12月期の勤勉手当の支給割合の引き上げ(0.5月分)  
 ・17年4月から11月までの期間に係る官民格差相当分を解消するため、国家公務員と同様に12月期の期末手当等にて調整を行った。

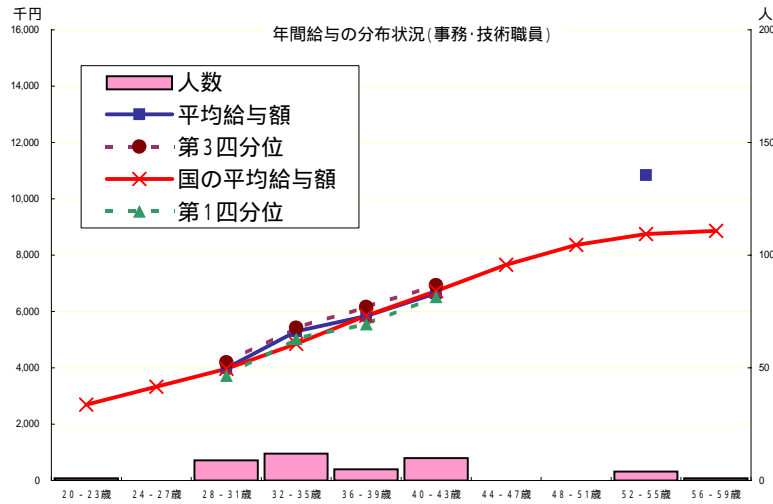
2 職員給与の支給状況

職種別支給状況

区分	人員	平均年齢	平成17年度の年間給与額(平均)			
			総額	うち所定内	うち通勤手当	うち賞与
常勤職員	人 80	歳 43.3	千円 7,976	千円 5,882	千円 248	千円 2,094
事務・技術	人 42	歳 37.8	千円 6,269	千円 4,627	千円 298	千円 1,642
研究職種	人 38	歳 49.3	千円 9,862	千円 7,268	千円 192	千円 2,594
在外職員	人 該当者なし	歳	千円	千円	千円	千円
任期付職員	人 該当者なし	歳	千円	千円	千円	千円
再任用職員	人 該当者なし	歳	千円	千円	千円	千円
非常勤職員	人 11	歳 35.3	千円 3,561	千円 3,154	千円 255	千円 407
事務・技術	人 9	歳 36.9	千円 3,437	千円 3,048	千円 279	千円 389
研究職種	人 2	歳 28.0	千円 4,102	千円 3,631	千円 147	千円 407

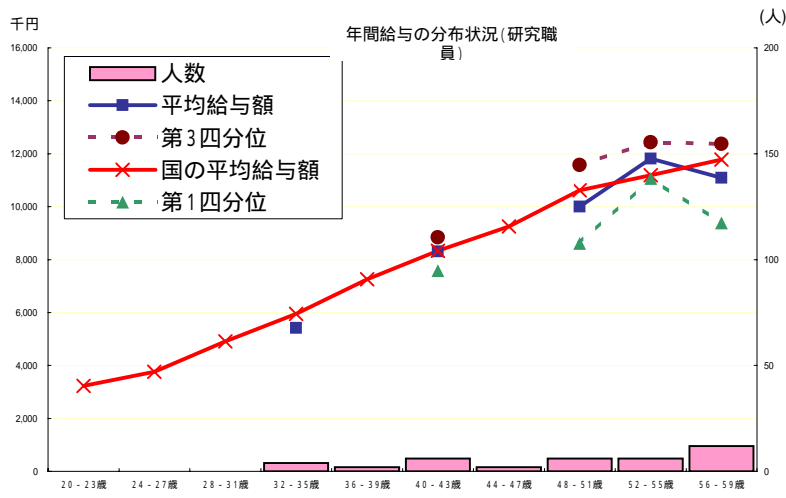
注:常勤職員については、在外職員、任期付職員及び再任用職員を除く。

年間給与の分布状況(事務・技術職員 / 研究職員)



注記1 の年間給与額から通勤手当を除いた状況である。以下、 まで同じ。

注記2 年齢20～23歳、年齢56～59歳は該当者が1名のため、当該個人に関する情報が特定されるおそれのあることから、平均給与額については表示していない。



注記) 年齢36～39歳、44～47歳は該当者が2名のため、当該個人に関する情報が特定されるおそれのあることから、平均給与額については表示していない。

## (事務・技術職員)

分布状況を示すグループ	人員	平均年齢	四分位	平均	四分位
			第1分位		第3分位
	人	歳	千円	千円	千円
部長	1				
課長	1				
課長補佐	1				
係長	6	35.7	4,687	5,550	6,238
係員	3	26.8		3,446	
先任自動車審査官	3	56.2		9,500	
自動車審査官	22	37.6	5,255	5,822	6,518
自動車審査官補	5	29.7	3,732	3,803	3,875

注記1) 部長、課長及び課長補佐の該当者は1名のため、当該個人に関する情報が特定されるおそれのあることから、「平均年齢」以下の次項については記載していない。

注記2) 係員及び先任自動車審査官の該当者は3名のため、第1・第3四分位は記載しない。

## (研究職員)

分布状況を示すグループ	人員	平均年齢	四分位	平均	四分位
			第1分位		第3分位
	人	歳	千円	千円	千円
主幹研究員	3	56		12,901	
上席研究員	11	54	11,328	11,850	12,419
主任研究員	20	49	7,956	8,836	9,385
研究員	4	34		5,420	

注記) 主幹研究員及び研究員の該当者は4名以下のため、第1・第3四分位は記載しない。

職級別在職状況等(平成18年4月1日現在)

(事務・技術職員)

区分	計	9級	8級	7級	6級	5級
標準的な職位		部長相当	課長相当	課長相当	課長補佐相当	係長相当
人員 (割合)	42	1 (2.4%)	該当なし (%)	1 (2.4%)	3 (7.1%)	該当なし (%)
年齢(最高 -最低)					57 ~ 55	
所定内給 与年額(最 高-最低)		千円	千円	千円	千円 6,965 ~ 6,916	千円
年間給与 額(最高- 最低)		千円	千円	千円	千円 9,536 ~ 9,480	千円
区分	計	4級	3級	2級	1級	
標準的な職位		係長相当	係長相当	係員相当	係員相当	
人員 (割合)		1 (2.4%)	28 (66.7%)	4 (9.5%)	4 (9.5%)	
年齢(最高 -最低)			43 ~ 31	30 ~ 29	28 ~ 22	
所定内給 与年額(最 高-最低)		千円	千円 5,916 ~ 3,357	千円 3,068 ~ 2,621	千円 2,860 ~ 2,035	
年間給与 額(最高- 最低)		千円	千円 7,057 ~ 4,643	千円 4,188 ~ 3,567	千円 3,875 ~ 2,782	

注記) 9級、7級及び4級の該当者は1名のため、当該個人に関する情報が特定されるおそれあることから、「年齢(最高～最低)」以下の次項について記載していない

(研究職員)

区分	計	5級	4級	3級	2級	1級
標準的な職位						
人員 (割合)	38	14 (2.4%)	12 (%)	8 (2.4%)	4 (7.1%)	該当なし (%)
年齢(最高 -最低)		58 ~ 48	59 ~ 41	49 ~ 37	35 ~ 32	
所定内給 与年額(最 高-最低)		千円 9,319 ~ 7,456	千円 8,141 ~ 6,238	千円 6,293 ~ 5,199	千円 4,210 ~ 3,730	千円
年間給与 額(最高- 最低)		千円 13,073 ~ 10,278	千円 10,911 ~ 8,489	千円 8,616 ~ 6,999	千円 5,720 ~ 5,213	千円

賞与(平成17年度)における査定部分の比率(事務・技術職員 / 研究職員)

(事務・技術職員)

区分		夏季(6月)	冬季(12月)	計
管理職員	一律支給分(期末相当)	% 63.2	% 65.7	% 64.5
	査定支給分(勤勉相当)(平均)	% 36.8	% 34.3	% 35.5
	最高～最低	% 41.8 ~ 32.3	% 40.0 ~ 31.3	% 40.8 ~ 31.8
一般職員	一律支給分(期末相当)	% 66.5	% 67.7	% 67.1
	査定支給分(勤勉相当)(平均)	% 33.5	% 32.3	% 32.9
	最高～最低	% 36.4 ~ 30.6	% 35.3 ~ 30.6	% 34.4 ~ 31.1

(研究職員)

区分		夏季(6月)	冬季(12月)	計
管理職員	一律支給分(期末相当)	% 62.7	% 64.4	% 63.6
	査定支給分(勤勉相当)(平均)	% 37.3	% 35.6	% 36.4
	最高～最低	% 42.9 ~ 32.0	% 41.0 ~ 31.1	% 41.9 ~ 31.5
一般職員	一律支給分(期末相当)	% 66.8	% 67.4	% 67.1
	査定支給分(勤勉相当)(平均)	% 33.2	% 32.6	% 32.9
	最高～最低	% 36.4 ~ 23.1	% 35.2 ~ 30.5	% 35.8 ~ 28.3

職員と国家公務員及び他の独立行政法人との給与水準(年額)の比較指標

(事務・技術職員)

対国家公務員(行政職(一) / 研究職)

事務・技術職員

研究職員

対他法人(事務・技術職員)

事務・技術職員

研究職員

注：当法人の年齢別人員構成をウエイトに用い、当法人の給与を国の給与水準(「対他法人」においては、すべての独立行政法人を一つの法人とみなした場合の給与水準)に置き換えた場合の給与水準を100として、法人が現に支給している給与費から算出される指数をいい、人事院において算出

給与水準の比較指標について参考となる事項

・当研究所は国家公務員と比較して参考ラスパイレス指数(地域・学歴調整)が高い値となっているが、これは在勤地域が主に首都圏であること及び調整手当12%地域からの転入も多く、異動保障が高いことが給与水準の高い理由として考えられる。

## 総人件費について

区 分	当年度 (平成17年度)	前年度 (平成16年度)	比較増 減	中期目標期間開始時(平 成13年度)からの増 減
給与、報酬等支給総額 (A)	千円 828,351	千円 819,776	千円 (%) 8,575 ( 1.03 )	千円 (%) 18,509 ( 2.16 )
退職手当支給額 (B)	千円 29,055	千円 35,519	千円 (%) 6,464 ( 18.19 )	千円 (%) 39,688 ( 57.73 )
非常勤役員等給与 (C)	千円 258,855	千円 241,625	千円 (%) 17,230 ( 7.13 )	千円 (%) 197,134 ( 319.39 )
福利厚生費 (D)	千円 102,576	千円 98,704	千円 (%) 3,872 ( 3.92 )	千円 (%) 21,400 ( 26.36 )
最広義人件費 (A + B + C + D)	千円 1,218,837	千円 1,195,624	千円 (%) 23,213 ( 1.94 )	千円 (%) 160,537 ( 15.16 )

### 総人件費について参考となる事項

・「給与、報酬等支給総額」の増加に関しては、独立行政法人移行に際し超過勤務手当の計算方法が変更となり、17年度において超過勤務手当の未払い金を対象者全員に支給した。

「最広義人件費」の増加に関しては、非常勤役員等給与及び福利厚生費に対する支出の増加が考えられるが、これは、新たにリコールに係る検証業務に伴う専門調査員の採用及び受託研究業務の増加に伴う非常勤研究職員、派遣社員の雇用に係るものである。

・行革推進法、「行政改革の重要方針」(17.12.24閣議決定)による人件費削減の取組の状況

中期目標に示された人件費削減の取組に関する事項

「行政改革の重要方針」を踏まえ、今後5年間において、国家公務員に準じた人件費削減を行うこととし、役職員の給与に関しても国家公務員の給与構造改革を踏まえた給与体系の見直しを推進する。

中期計画において設定した削減目標、国家公務員の給与構造改革を踏まえた見直しの方針

「行政改革の重要方針」を踏まえ、中期目標の最終事業年度において、17年度の人件費に18年度のリコールに係る技術的検証業務に係る人件費を加えた額に比べ5%以上の削減を行うこととする。

国家公務員の給与構造改革を踏まえ、勤務実績の給与への反映拡大等を図り能力実績主義の人事制度の整備を推進することとする。

人件費削減の取組の進捗状況

(人件費削減の場合)

a 基準年度の「給与、報酬等支給総額」 834,773千円(非常勤役員分を含める)

## 法人が必要と認める事項

特になし